



～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

まちの安心・安全を守る消防団!日頃の訓練の成果を発揮! ～第43回刈谷市消防操法競技会～

今年も女性団員が活躍!



一優勝は第21分団(井ヶ谷地区)一



主な記事	ページ
議決した議案	2～3
委員会の動き	
一般質問	4～7
特集記事	8
～市政に声を届けるためには～	

6月定例会のあらまし

この定例会は6月3日に招集され、会期24日間で6月26日に閉会しました。
今回は議案など18件が提出されました。

◆6月3日 本会議

(議案の大綱説明)

・市長による議案の大綱説明

◆6月3日～5日 本会議

(一般質問)

・19人の議員による一般質問

◆5日 本会議

(議案説明・審議、委員会付託)

・工事請負契約の額を変更する

専決処分についてなど8件の

報告を了承

・専決処分について(刈谷市税

条例等の一部を改正する条

例)承認

・農業委員会委員の選任につ

てなど2件を同意

・刈谷市税条例の一部改正につ

いてなど6議案を関係する委

員会に付託

・令和8年度刈谷市一般会計補

正予算(第1号)を予算審査

特別委員会に付託



・傍聴者は延べ70人

◆26日 本会議(採決)

・議案は全て原案可決(報告・

承認・同意案件を除く)

◆25日 予算審査特別委員会

・補正予算議案を採決

・議案、陳情を審査及び採決

・各分科会を設置

◆11日、12日、15日、16日

委員会、分科会

* 8月臨時会の開催予定 *

8月 7日(金) 本会議

* 9月定例会の開催予定 *

8月 21日(金) 議会運営委員会(運営を協議)

9月 2日(木) 本会議(開会、一般質問など)

3日(木) 本会議(一般質問など)

4日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)

決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

企画総務委員会

9日(木) 福祉産業委員会

10日(木) 建設委員会

11日(金) 市民文教委員会

決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

議会運営委員会(運営を協議)

25日(金) 本会議(委員長報告、採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。傍聴の際は、当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付

委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)

臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○一般質問KATCH放送(地上デジタル112チャンネル)

9月9日(木)、11日(金)、15日(月)いずれも10時から。

詳しくは裾キャッチネットワークのホームページを御覧ください。



主な議案

6月定例会

(要約して掲載しています)

報告案件

■令和7年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて

継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

・児童発達支援センター移転整備事業

・市道01―40号線他道路新設改良事業（その2）

・橋りょう長寿命化整備事業

・ウイングデッキ整備事業

・たまち公園等整備事業

繰越総額

34億3834万8千円

■令和7年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて

繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れるような場合など、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

・交通安全啓発事業

・賦課事務システム改修事業

・児童遊園改修事業

・物価高対応子育て応援手当支給事業

・単独土地改良事業

・JR刈谷駅総合改善事業

・総合運動公園整備事業

繰越総額

38億7456万3087円

単行議案

■工事請負契約の締結について（仮称）ぶんれい交流館建設（建築）工事（週休2日）

（問）（仮称）ぶんれい交流館を整備していく内容はどのようなか。

（答） 令和6年度に行った地域住民を中心としたワークショップにおいて出された意見を基に、市民の交流と子供の居場所づくりのため、歴史を感じられる、多世代交流の場として整備するものである。1階には、インターネットで予約した図書の貸出し返却機能を備えるとともに、地域の方々が自由に過ごせる交流スペースのほか、子供や保護者同士の交流を目的とした子育て交流スペース、さらに歴史展示スペースや学習室を設置し、2階には亀城小学校の児童クラブを整備する。

（問） 整備にあたって、施設のこだわりやアピールポイントはどのようなか。

（答） 整備する場所は、刈谷藩の藩校、文礼館や刈谷初の図書館があった場所であり、周辺には多くの歴史的資産があることから、歴史展示スペースにおいて文礼館や周辺地域の歴史を紹介すること、市民だけでなく、市外から来る方にも、郷土資料館や歴史博物館などの近隣施設への来館にもつなげたいと考えている。施設の外観や内装も、文礼館の跡地であることをイメージするような和風のデザインとしている。

条例議案

■刈谷市税条例の一部改正について

（問） 再生可能エネルギー発電設備にかかる改正の趣旨はどのようなか。

（答） 改正前は、主に発電設備の出力に応じて特例割合が定められていたが、改正後は、対象設備をペロブスカイト太陽電池や洋上風力発電設備など、次世代型のものにすることや、主力電源化に向け促進したいものに特化した上で、特例割合を拡充することにより、エネルギー政策上の重点分野を推進したいと考えている。

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

（問） 所得税の源泉徴収を要しない公的年金等受給者にも扶養

親族等申告書の提出を求める理由はどのようなか。

（答） 所得税の源泉徴収を要しない場合であっても、本人が障害者、ひとり親等に該当する場合や扶養親族を有する場合には、所得控除額が増え、市民税の税額が変わるため、個人市民税の課税において必要となる控除に関する情報が得られるよう、扶養親族等申告書の提出を求めるものである。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

6月25日に再度予算審査特別

委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から

報告を受け、26日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）

9744万円

補正後の予算総額（一般会計）

747億6044万円

補正後の予算総額（全会計）

1129億6031万9千円

【主な事業】

中ドラゴンスファーム拠点

誘致事業

（問） 公募のスケジュールと誘致の条件はどのようなか。

（答） 1次提案の締切りは7月17日、2次提案の締切りは10月30日となっております。令和9年5月頃に、優先交渉権者を決定した上で、2030年代前半の移転を目指すとして行っている。具体的な条件として、バンテリンドームナゴヤから車で原則1時間以内、公共交通機関で無理なくアクセスできること、敷地は一団の土地として7万から8万平方メートル程度を確保できること、必須施設として、メイン球場、サブ球場、サブグラウンド、屋内練習場、クラブハウス、選手寮、関係者用駐車場及び一般用駐車場を確保することのほか、20年から30年以上継続して利用可能なこととされている。また、中長期にわたって安定的なファーム運営ができるよう、自治体から効果的な支援、協力が得られること、住民、企業等、地域との良好な関係が築けることなどが挙げられている。

（問） 誘致が成功した場合の効果をどのよう考えているか。

（答） 公式戦や地域との交流イベントなどを通じて、子供たちをはじめ、市民に夢や希望をもたらし、地域の活性化につながる

るとともに、市の新たなシンボルとなり、本市の魅力や知名度の向上、シビックプライドの醸成、都市のブランディング、交流人口の増加など、様々な効果が期待できる。

陳情の結果

今回市民の皆様等から提出された陳情8件は、関係する委員会で審査した結果、いずれも不採択となりました。

▼公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情

▼住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情

▼地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

▼最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情

▼愛知県最低賃金の適切な引き上げに愛知県が積極的な役割を発揮することを求める意見書の提出を求める陳情

▼介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情

▼保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情

▼教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすすめる、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書の提出を求める陳情

陳情

会派名及び議員名 議案名及び議決結果		自民クラブ							市民クラブ					公明クラブ		清風クラブ			所属の 議員団		日本共産 党議員団	にじいろの 会	参政党	刈谷市議 員団	日本維新の 会	議長	副議長
		大山 実	葛原 祐季	近藤 澄男	揚張 慎一	加藤 廣行	外山 鉦一	稲垣 雅弘	佐々木 隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	武藤美 智代	谷口 陸生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀 信明	山本シ モ子	城内 志津	森島 公祐	三田 真弥	鈴木 正人
刈谷市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
令和８年度刈谷市一般会計補正予算 (第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○

その他「校則」「わんさか祭り」「デジタル教科書」などがありました。

一般質問

市政のつぎを問へ

この定例会では6月3日～5日の3日間で、19人が登壇し、39項目にわたり、市政について一般質問が行われました。
主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順） ※：掲載した項目

- 深谷 英 貴 議員
※1 刈谷スマートシティの取組について
- 武藤 美智代 議員
※1 多様な学びを支える教育環境の支援について
2 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）について
- 星野 雅 春 議員
※1 不登校について
2 地域活動への支援について
3 建設業を取り巻く課題について
- 大山 実 議員
※1 自転車の安全な利用について
- 城内 志 津 議員
※1 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の整備について
- 中嶋 祥 元 議員
※2 制服リユースを通じた循環型地域づくりについて
1 刈谷市のごみ減量事業について
- 上田 昌 哉 議員
※1 刈谷城建設について
2 奨学金について
3 放課後児童クラブについて
- 蜂須賀 信 明 議員
刈谷市地域防災計画について
- 新海 真 規 議員
※2 EBP Mの視点を踏まえた地域防災計画について
1 中東紛争による市政への影響について
2 刈谷球場の改修工事について
※3 人事異動について
- 稲垣 雅 弘 議員
※1 高齢者のQOL向上のための施策について
- 鈴木 絹 男 議員
※1 北部地域の充実と市域全体が響き合う「生活先進都市」について
2 「人生の最終段階における安心支援」の在り方について
- 森島 公 祐 議員
※1 刈谷市いじめ問題対策委員会について

各議員の見出しに掲載している二次元コードから一般質問の議会映像を御覧になれます。



深谷 英貴 議員
未来へ持続可能なまちをつくるために挑戦的な取組を!!



問 刈谷スマートシティの取組の目的は何か。

答 ⅠC T等の先端技術を活用し、官民連携による地域課題の解決を図ることで、市民生活の向上につなげることである。

問 フェーズ1の取組で見えてきたスマートシティ推進における課題は何か。

答 これまで実施してきた中で、新技術の開発状況や費用対効果等の問題から現時点では社会実装に至っていないプロジェクトがあること、課題解決型実証プロジェクトで募集する課題も減少傾向にあることである。

問 フェーズ1の成果と課題を踏まえ、フェーズ2ではどのような重点施策を進めるのか。

答 課題解決型実証プロジェクト



武藤 美智代 議員
「学びづらさを見逃さない！」早期発見・早期支援の充実を!!



問 市は、学習上の困難がある児童生徒の早期発見や、適切な支援を要する児童生徒をどのように把握しているか。

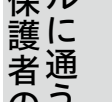
答 保護者からの相談や子供との対話、担任だけでなく学年担当の教員や養護教諭など複数の目で授業や生活の様子を見取り、困り感の把握に努めている。

問 児童生徒に対してどのような学習支援を行っているか。

答 通常学級では個に応じた支援に加え、ユニバーサルデザインを意識した支援を行い、通級指導教室では、個別の支援が必要な子供に対し、学習上や生活の困難を克服することを目的とする指導を行っている。



星野 雅春 議員
フリースクールに通う子を持つ保護者の支援を!!



問 全国的にもいじめ、家庭環境、本人の性格等の理由で学校に行けなくなる不登校の子供たちが増えていると思うが、本市の不登校児童生徒数の状況はどのようなか。また、この状況をどのように受け止めているのか。

答 令和7年度の不登校児童生徒数は392人であり、前年度と比べて15人増加している。特に不登校の低年齢化が進み、小学校における不登校児童数が、数年前に比べて増加傾向にあり、小学校の段階から児童のSOSを素早くキャッチし、より細やかに支援するため、今年度より心の教室相談員の相談時間を拡充し、より多くの大人の目で児童を見守る体制づくりを進めている。

問 フリースクールに通う児童生徒は17人か。

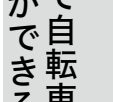
答 本年5月末時点でフリースクールに通う児童生徒は17人である。

問 フリースクールに通うと費用負担が発生するが、フリースクールに通う子を持つ保護者への支援はどのようなか。

答 教室以外の居場所として、校外には元教員を含む指導員を配置しているすこやか教室を、校内にはスクール・ほっと・アシスタントや心の教室相談員を配置するとともに、ほっとルームやほっとスペースを設置し、子供の居場所づくりに努めている。現在のところフリースクールへ通う子を持つ保護者への助成は考えていない。



大山 実 議員
誰もが安心して自転車に乗ることができるように!!

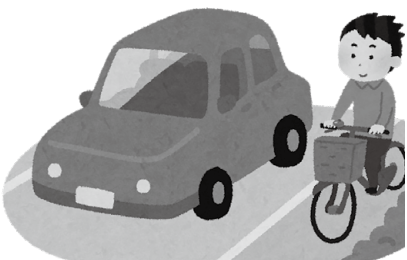


問 子供たちに交通ルールを周知する取組はどのようなか。

答 幼児園・保育園及び小学校において、安全な歩き方や自転車の乗り方等、年齢に応じて必要となる交通ルールを身につけてもらうことを目的とした交通安全教室を毎年開催している。

問 自転車の青切符制度の周知はどのようなか。

答 昨秋の交通安全期間の啓発チラシに違反となる事例を掲載し、また、市ホームページにて、制度の対象となる方や反則金の対象となる違反行為の例、反則金の額等を掲載するほか、制度の開始日に合わせて市民だ



車だけではなく健康のためにも
自転車が気軽に走れる環境の整備を

より等の各種広報媒体を活用して周知している。

問 法改正による青切符制度の対象となる16歳に向けた、今後の交通安全教育についてどのような展望を持っているか。

答 義務教育の段階で、実際

山本 シモ子 議員

- ※1 物価高騰下による市民生活への影響について
- ※2 給食費無償化の拡充について
- ※3 平和行政の位置づけについて
- ※4 中東情勢による事業への影響について

松永 寿 議員

- ※1 市制施行75周年記念事業について
- ※2 市北部の今後について
- ※3 亀城公園整備事業について

揚張 慎一 議員

- ※1 防災センターについて
- ※2 岩ヶ池公園（ハイウェイオアシス）駐車場について

外山 鉦一 議員

- ※1 市道01―12号線計画の現状について
- ※2 刈谷市の治水対策について

鈴木 定晴 議員

- ※1 自転車活用推進計画について
- ※2 地域防災計画について

谷口 睦生 議員

- ※1 誰もが安心の地域共生社会の実現について

佐原 充恭 議員

- ※1 アジア・アジアパラ競技大会について
- ※2 プッシュ型行政サービスについて

の場面で正しい判断ができる生徒を育てるため、自他の命を守るために必要な知識や、守らなければならない交通ルールを学ぶ場を作る等、今後も交通安全教育を継続していく。

【問】 自転車が青切符制度の対象にならず、歩道を通行して良

い場合はどのようなか。

【答】 原則は歩道と車道の区別のある道路では車道を通行することになる。しかしながら、例外的に、道路標識・道路標示で歩道を通行することができるとされているときを含め大きく3つの要件が定められている。



城内 志津 議員
対話で地域共生社会の実現を!!
制服リユースで地域づくりを!!



【問】 地域共生社会の実現に向け、どのように包括的な支援体制を構築していくのか。

【答】 令和3年度から先進事例の調査や模擬支援会議の実施、研修を行ってきた。昨年度は各種支援機関、医療機関などへのヒアリングを行い、課題の抽出や支援機関同士の連携強化を目的とした合同交流会を実施した。今後は、市の関係職員と社会福

が連携した支援体制を検討する。

【問】 身寄りのない方の住まいの確保は、身元保証などの問題から困難な実態がある。居住支援は不可欠だが、市の見解はどのようなか。

【答】 生活困窮者自立支援制度や市営住宅などの案内や、居住支援法人などの民間事業者とも



中嶋 祥元 議員
かりまるを新たな指標で分析して改善していくこと!!



【問】 地域の網羅性、便数の増加などの利便性向上を図る目的で有料化が提案された。また、現金以外にも、クレジットカードやアプリなど運賃支払い方法が複数設けられ、1日の上限額を定めて運用されているが、4月の利用割合はどのようなか。

【答】 現金が16%、チケットQRが11%、クレジットカードが6%、交通系ICが11%、無料が56%となっている。

【問】 無料の時と比較して、利用者数の増減はどのようなか。

【答】 前年同月比では、2月が73%、3月が74%、4月が76%と有料化後は約25%減少しているが、増加傾向にある。

【問】 現段階で全体利用者数の減少だけで評価すべきでないと考えているが、想定していた利用者ニーズに込んでいるのか、当初の目的を達成しているのかなどの分析が必要である。キャッシュレス化により乗降の利用分析データが取得できると考える



上田 昌哉 議員
建設コストが上昇していく中、刈谷城建設は中止するべき!!



【問】 3月議会で工事費65億円という数字が出たが、積算根拠はどのようなか。公共施設設計労務単価は加味されているのか。

【答】 刈谷城の石垣、辰巳やぐら、多門やぐらの一部の復元への必要経費として43億円を予算計上している。委員会にて、仮

に携し、住まいの確保を図る。

【問】 学校制服を地域資源として循環させ、子育て支援・ごみ減量・就労支援・地域交流につながる事業を実施しないか。

【答】 令和3年から調査研究をしている。引き続き、先進事例の調査とリサイクルプラザ等の関係者とも話し合いを進めていく。



暮らしやすいまちとして自慢できるよう
利便性と市民満足度の向上を

【問】 再編前はバス停ごと、路線ごとの乗車人数しか把握できなかった。今後は、有料無料の区別、バス停ごとの乗降人数に加えて、どのバス停からのバス停に移動したのか、時間帯の乗車傾向などが把握でき、分析の幅が広がった。まずは1年間の利用データを取得し、様々な角度から評価・分析し、さらに利用しやすい路線を目指す。

【答】 再編前はバス停ごと、路線ごとの乗車人数しか把握できなかった。今後は、有料無料の区別、バス停ごとの乗降人数に加えて、どのバス停からのバス停に移動したのか、時間帯の乗車傾向などが把握でき、分析の幅が広がった。まずは1年間の利用データを取得し、様々な角度から評価・分析し、さらに利用しやすい路線を目指す。



蜂須賀 信明 議員
データと分析に基づく
防災施策の形成（EBPM）を!!



【問】 地域防災計画の策定や改定に当たり、どのような分析結果を活用しているか。

【答】 愛知県の新たな被害想定、分析結果や、熊本地震における避難行動の実例等を踏まえて、食料や資機材の備蓄数を変更するなどの見直しを進めている。

【問】 高齢化率や単身高齢者数、要介護認定状況などのデータを、今後の個別避難計画や地域支援へどのように活用するのか。

【答】 高齢化の進展により、災害時に配慮が必要な方はさらに増加すると考えている。今後も、高齢者実態調査により、各世帯の状況把握に努め、要介護認定の状況などの情報を活用し、自主防災会等と連携しながら個別避難計画の作成を進め、要配慮者への支援につなげる。

【問】 各地域での訓練や避難所運営、防災啓発などの効果検証をどのように行っているのか。

【答】 各自主防災会が実施する防災訓練を通じて見えた課題等

が上がらない中、建設反対の声は日に日に増していると思うが、どうか。

【答】 日に日に増している実感は持っていないが、様々な御意見があることは承知している。丁寧な情報発信を行い、一層御理解いただけるよう努めていく。

【問】 先行きが見通せない中で、刈谷城建設中止など凍結の考えはないのか。

【答】 公園の魅力向上やにぎわいの創出、地域への誇りと愛着の醸成などにつながる重要な事業と捉えているため、築城500年に向けて着実に進めていく。



地域の特性を活かした
刈谷モデルとしての防災EBPMの推進を



新海 真規 議員
市民サービスを意識した
市職員の人事異動と引継ぎを!!



問 窓口を訪れた市民が、十分な対応をされず、さらに「異動して間もないので」と言われた話を聞いたことがある。引継ぎがうまくいっておらず、担当者との連絡がうまく取れなかった経験が自身あるが、市職員の人事異動の目的と効果はどのようなか。

答 人事異動は職員を適材適所に配置を行うことで組織の活性化を図り、市民の多様なニーズに対応できる体制を目指すものである。

問 刈谷市役所の場合は、どれくらいの期間で異動の対象となるのか。

答 毎年4月と10月を主な実施時期としており、在籍期間は係長級以上の職はおおむね2～3年、それ以外の職員は3～5年を目安としている。

問 引継ぎの方法と体制はどのようなか。

答 内示後から異動の前日までに後任の職員に実施することとしており、各所属はこの引継ぎの機会を確実に確保するように配慮している。定型的な業務については、マニュアル等を作成するほか、重要な案件や長期的な課題については、個別に記録を残し、後任の職員が経緯を把握できるようにするなどの対応をしている。また、異動後についても、後任が業務対応に苦慮する場合は、経験のある職員や上司が速やかにフォローするなど、異動の有無にかかわらず市民の皆様に対して常に適切な対応が図れるよう努めている。



稲垣 雅弘 議員
高齢者の生活の質を
どのように向上させていくか!!



問 避難行動要支援者名簿の意向確認の状況はどのようなか。

答 令和7年度は、対象者6001人のうち同意を頂いた3946人の避難行動要支援者名簿を作成し、自主防災会に提供している。名簿を基に自治会や民生委員等、地域の方と協力しながら、対象の方に聞き取りを行うなど、個別避難計画の作成が進められている。

問 いきいきクラブの補助金は、いつからこの補助額なのか。また、できれば増額する考えを示してほしいが、考えはどうか。

答 平成12年度から現行の補助額である。いきいきクラブの活動は、高齢者の生きがいづく



地域共生社会の充実を図り
高齢者の生活の質が高まる施策の推進を



鈴木 綱男 議員
北部地域を充実させ、
刈谷市全体を生活先進都市へ!!



問 地域サロンが増えている理由は何か。

答 地域サロンは年々増加している。特に、令和6年度以降に急増した理由としては、令和5年度に、補助の対象団体をこれまで65歳以上で介護保険制度

問 北部地域には歴史的経緯も含め、市中心部との距離感や様々な気持ちを持つ市民の方が多いと感じている。その中で、北部地域の充実には市域全体が響き合う成熟都市の形成に重要な要素であると考えますが、どうか。

答 北部地域は、洲原公園や岩ヶ池公園等の貴重な地域資源があり、周辺エリアとのさらなる交流促進につながるポテンシャルを秘めていることから、市域全体のバランスを図りながら、地域の特性を生かしたまちづくりを進めることが大切である。

問 市民一人一人が生きる実感を持ちながら、共に支え合い、響き合える都市を生活先進都市と考える。岩ヶ池公園、南北交通軸等を今後どのように市民生活の向上に生かしていくか。

答 北部地域は、本市を代表する魅力ある地域資源を有しており、広域からも人々呼び込むことができる大切な拠点である。北部地域の特性を踏まえた都市づくりとして、交通利便性の向上や生活機能の充実を図ることは、北部地域のみならず市域全体の魅力と活力の向上につながるものと考えている。

問 北部地域を含めた市域全体の一体感や生活先進都市としての今後の都市形成をどのように考えているか。

答 北部地域は、本市を代表する魅力ある地域資源を有しており、広域からも人々呼び込むことができる大切な拠点である。北部地域の特性を踏まえた都市づくりとして、交通利便性の向上や生活機能の充実を図ることは、北部地域のみならず市域全体の魅力と活力の向上につながるものと考えている。

問 5名で構成されている。重大事態発生後は、当事者や学校の資料を基に委員主体で調査を進め、8回の会議を開催した。会議内容は個人情報を含むため非公開だが、開催状況等は市ホームページで公表している。再発防止に向けて小中学校に対し、各校のいじめ防止基本方針の再確認を徹底し、さらに初め対応研修の実施を指示し、再発防止に取り組んでいる。調査報告書は取りまとめ後に当事者の意向を踏まえて公表される予定である。

問 委員会の報告を受けて改善に努めてほしい。会議の開催状況の公表内容について、市民が理解しやすいよう、どのような段階まで進んだかを細かく記載できないか。

答 ホームページで公表している議題については、調査段階であるか、報告書作成段階であるかなどが理解しやすい表記をしていきたい。また、いじめ問題対策委員会の調査報告書の内容を真摯に受け止め、再発防止に向けて取り組んでいきたい。



森島 公祐 議員
いじめ重大事態への対応を改善し、
市民の信頼回復を!!



問 刈谷市のいじめ問題対策委員会は、教育委員会の附属機関で、平常時より年1回会議を開催している弁護士、スクールカウンセラー、大学教授等の法律・心理・教育・福祉の専門家の要支援者が3人以上含まれていることとしていた条件を撤廃し、65歳以上が5人以上の団体と要件を緩和したことに加え、コロナ禍の収束に伴い、活動が活発に行われるようになったことが主な理由と考えている。

問 4月から国の制度で小学校の給食費が無償化となり、保護者からは本当に助かると喜びの声がいつぱいである。これは全国の地方自治体の無償化が国を動かして実現したものである。小学校だけではなく、保育園から幼児園、中学校まで全ての子供たちを無償化でケアされることを求めるが、拡充の考えはどのようなか。

答 市独自の保育園、幼児園の給食費無償化は考えていない。また、中学校の無償化は、小学校と同様に国の施策として一律に実施されることが望ましいと考えている。今年度も物価高騰による給食食材費への公費負担を拡充しているほか、修学旅行費等への支援を行いながら、

問 市独自の保育園、幼児園の給食費無償化は考えていない。また、中学校の無償化は、小学校と同様に国の施策として一律に実施されることが望ましいと考えている。今年度も物価高騰による給食食材費への公費負担を拡充しているほか、修学旅行費等への支援を行いながら、

問 刈谷城の今回整備する範囲の完成時期はいつ頃か。

答 現在のところ、石垣は令和10年度、辰巳やぐら等の建造物は令和12年度の完成を見込んでいる。

問 歴史博物館とともに、歴史が感じられる一体感のある公園にしてほしいと考えるが、市の見解はどのようなか。

答 市民の意見を取りまとめ

問 ホームページで公表している議題については、調査段階であるか、報告書作成段階であるかなどが理解しやすい表記をしていきたい。また、いじめ問題対策委員会の調査報告書の内容を真摯に受け止め、再発防止に向けて取り組んでいきたい。

問 財源である地方消費税交付金の概要はどのようなか。交付金の総額48億円を一般財源として充て、国を振り向かせていく動きをつくり、子供たちに格差をつくるのではなく、全園児と中学生にも拡充されていくことが望ましい。

答 地方消費税交付金は、消費税率5%から10%への改定分として、年金や医療、介護の社会保障給付費並びに少子化に対する施策といった社会保障施策に充てられることとされている。48億円の内訳は、一般財源分が約24億3500万円、社会保障財源分が約23億6500万円である。



松永 寿 議員
魅力ある公園を目指して!!



魅力ある公園を目指して!!

て策定した魅力あふれる公園づくり構想の将来構想図の中で、目指すべき姿のイメージとして、運動施設の移転等を示している。構想の実現には、様々な課題があるため、今後、亀城公園の将来像「刈谷の歴史を次世代に語りつなぐシンボル公園」の実現に向けて、適切な時期に検討を進めていく。刈谷城を再度造り上げて、亀城公園という名前

にふさわしい公園にしていこうと、市民のシンボルになってほしい。

問 刈谷城に対する理解促進を図るために、市民の目に見える形で広報活動を充実すべきだと考えるが、もっと積極的にPRしてはどうか。

答 市民により一層理解して



揚張 慎一 議員
防災体験施設の必要性と
岩ヶ池公園駐車場混雑時の対応を!!

問 地震体験や煙避難体験、AED体験等ができる施設が必要であると考えるが、どうか。

答 市民の皆様が地震や煙避難などを体験できる施設の整備は有益だが、新たな専用施設の建設には多額の初期投資と継続的な運営・維持管理費が必要となる。市としては、必ずしも専用施設に依存するのではなく、既存の取組についての周知を図るとともに、地域資源を最大限に活用することで、より身近な場所、より多くの市民の皆様が防災を体験・学習できる機会を提供していくことが重要であると考えている。

問 岩ヶ池公園駐車場に混雑が発生するのは、具体的にどのような場合か。

答 年間を通じて様々なイベントが開催されており、イベントの開催時には時間帯によって混雑した状況が見られたと指定管理者から報告を受けた。

問 市民の方から第1駐車場



外山 鉦一 議員
安心・安全を先取りする
治水対策を!!

問 東海豪雨以降の本市における治水対策はどのようなか。

答 雨水総合対策整備計画等に基づき推進している。排水機

もらえるように本市の公式YouTubeチャンネルや刈谷駅南北連絡通路のデジタルサイネージ等を活用し、効果的に情報を発信するため、現在、刈谷城の整備に関する動画作成に取り組んでいる。また、事業の進捗状況などをお知らせするかわら版の発行等を行っている。

問 市管理の準用河川20河川の整備状況はどのようなか。

答 現在、未完了の4河川の整備を進めており、令和7年度末時点の整備率は約96%である。折戸川他2河川は一部区間が未完了だが、整備予定時期は河川周辺の住宅化等の状況を踏まえて検討を進める。

問 県の管理河川である発杭川の現状はどのようなか。

答 愛知県知立建設事務所からは、逢妻川との合流地点から名鉄名古屋本線までは既に整備が完了し、名鉄名古屋本線から上流にかけての約3キロメートルの区間を今後整備する予定であると聞いている。



鈴木 定晴 議員
市全体が
防災に強いまちづくりを!!

問 先の防災会議における見直しの内容はどのようなか。

答 主な内容は能登半島地震の課題に関するものである。まず避難生活の改善を目指すものとして、居住スペースを確保することや、食事の質の確保に配慮すること、生活用水を確保するための給水タンク等の整備を図ることのほか、防災DXに関するものとして、衛星通信によりインターネット環境を確保すること等を追記した。

問 避難所入居人数の変更に伴う対応はどのようなか。

答 居住スペースの考え方の変更に伴い、想定収容人数が24470人から21060人に減少した状況を踏まえ、昨年度に市内のビジネスホテル事業者

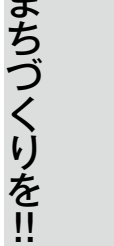
問 境川と逢妻川の整備等の状況はどのようなか。

答 平成30年から20年確率降

雨に対する整備を進めている。逢妻川では主要地方道名古屋碧南線より下流側での河床掘削、JR東海道本線の上流で河道拡幅を実施し、境川では大府市を流れる石ヶ瀬川の合流点付近で河道拡幅を実施するほか、雑木等の繁茂は適宜伐採している。



市民の命と暮らしを守るため
スピード感を持った治水対策を



問 6社と災害協定を締結した。

問 食事の質の確保に向けた避難所の備蓄状況はどのようなか。

答 全ての小中学校の避難所において、家庭科室を調理場として活用できる体制を整備している。しかしながら、管理栄養士の活用等によるメニューの多様化や栄養バランスの確保には、ボランティアの活用や専門業者との協定締結等を含め、今後、調査研究を進める。

問 衛星通信によるインターネット環境の確保に向けてどのように進めるのか。

答 衛星通信回線を利用したスターリンクを2台、今年度購入し、通信速度や悪天候による影響、WiFiが届く範囲等を検証する実証実験を行う。



谷口 睦生 議員
成年後見制度の利用しやすい
体制づくりと利用促進の強化を!!

問 成年後見制度とは何か。また、どのような方が後見人に選任されるのか。

答 成年後見制度は、判断能力に不安のある方の財産管理や契約行為、各種手続を代理する制度で、財産管理業務と身上保護業務を行っている。後見人等に選任されるのは、親族のほか、弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職や社会福祉協議会などの法人である。

問 成年後見制度を利用しやすくするため、相談窓口の一本化、手続の簡素化、各種通知等の送付先変更を一括して登録・変更できる仕組みが必要と考えるが、市の現状と考えはどのようなか。

答 本市では福祉総合相談窓口を設置し、福祉に関する様々



佐原 充恭 議員
プッシュ型行政サービスの拡大と
早期のデジタル化を!!

問 プッシュ型行政サービスは、必要な支援や情報対象となり得る方のスマホ等にピンポイントで通知や提案等を行うことを特徴とし、申請忘れや情報不足を防ぐとともに、利便性を向上させる取組であると考えている。その必要性について、市はどう考えているか。

答 従来から実施している有効なプッシュ型サービスの1つとして、郵送による各世帯への通知を行っている一方、デジタル技術を活用した取組も進めていく必要があると考えている。

問 国において、マイナポータル

の整備やガバメントクラウドの基盤統一が進むことで、プッシュ型行政サービスのデジタル化は進むと思うが、標準化

な相談に対応するとともに、住民サービスを一層向上させることを目的に、庁内で窓口改革作業部会を立ち上げ、各部署の窓口の在り方の検討を行っている。

問 民法改正案が決定され、成年後見制度が利用しやすい仕組みへと再構築される。民法改正の変更点は何か。また、市今後の支援体制はどのようなか。

答 主な変更点は、必要な期間、支援範囲の限定や後見、保

助に一本化されることなど、本人の意思の尊重を重視した柔軟な制度へ変更される予定である。今後も国の動向を注視し、市民がより利用しやすい権利擁護体制について検討していく。

にはまだ相当な時間がかかる。千葉市のように可能な範囲で先行導入をしてはどうか。

答 現在導入している「はぴかり」など、各種デジタルツールで実施可能な取組を検証していく必要があると考える。併せて、他自治体の先進事例や国の動向を注視しつつ、調査研究を進めていく。

問 申請しなくとも給付等を自動的に受けられる、真のプッシュ型行政サービスの提供に向けて今後市はどう取り組むか。

答 手続が自動的に完了することは合理的である一方で、対象となる全ての方に漏れなくという点では課題があるため、国の動向等を注視しつつ、調査研究を進めていく。

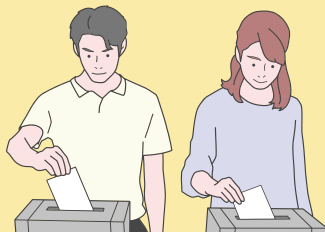
特集

～市民に開かれた議会・市民に信頼される議会を目指して～
市政に声を届けるためには

市政に声を届けるための第一歩は、選挙への参加です。

市民の皆さんの代表者である市議会議員は、選挙によって選ばれます。18歳以上の市民の皆さんには、市議会議員を選ぶ権利、選挙権がありますので、市政参加への第一歩として市議会議員選挙に参加しましょう。なお、現在の市議会議員の任期は令和9年7月27日で満了しますので、次回の選挙は令和9年に行われる予定です。

- ・市議会議員の選挙…任期満了に伴い4年に一度行われ、28人の議員が選ばれます。
- ・市議会議員の被選挙権…25歳以上の市民
- ・市議会議員の選挙権…18歳以上の市民



市民の意見・要望等は、議会に提出することができます。

請願・陳情とは、国又は地方公共団体に対し、それらが所管する事項に関して一定の措置を取るよう又は取らないよう希望し、申し出ることをいいます。

市政に対する市民の要望や希望を直接反映させるための方法として、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

【提出にあたって】

項目	請願	陳情
紹介議員	必要（紹介議員の署名又は記名押印が必要）	不要（議員の紹介がなくても提出できる）
法的根拠	憲法第16条で保障された国民の権利（請願権）	法的な規定はない（請願に準ずる要望行為）
取扱い	委員会で審査の後、本会議で採択・不採択の議決が行われる	委員会で審査の後、委員会で採択・不採択の議決が行われる
最近の採択事例	「学校給食費の完全無償化を求める意見書」の提出を求める請願（令和6年9月定例会）	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情（令和7年9月定例会）

- ・議会（定例会）は、3月、6月、9月及び12月に開催され、それぞれの議会に提出期限がありますので、議会事務局へ御確認の上、所定の期限までに提出してください。
- ・用紙はA4判とし、記載方法は縦置き、横書きとしてください。
- ・請願・陳情について、オンラインで提出を行うことができます。詳しくは、刈谷市議会ホームページを御確認ください。



（書き方の見本）

年 月 日

刈谷市議会議員 〇〇 〇〇 様

請願（陳情）者

住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏名 〇 〇 〇 〇

紹介議員（請願の場合のみ）

〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇

〇〇〇に対して、〇〇〇〇するよう求める請願（陳情）

1 請願（陳情）要旨

……。求める内容のねらいや背景について記述

2 請願（陳情）事項

(1) 〇〇〇について、〇〇〇〇してください。

(2) 〇〇〇について、〇〇〇〇してください。

編集後記

かけはし

◆今年も暑い夏がやってきました。皆様はいかがが過ごされました。皆様は、くれぐれも、体調管理を第一に、健やかな日々をお過ごしください。

◆さて、6月議会では、本会議や各委員会で熱のこもった議論が交わされました。傍聴にお越しいただいた皆様、また、インターネットによる映像配信を御覧いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

◆今議会では、中日ドラゴンズファーム拠点の誘致に向けた関連の予算が議決されました。夢や希望につながる挑戦として期待する声がある一方、費用対効果や将来性などについて、様々

な視点から議論が交わされました。

◆また、地域課題や我がまちの将来像についても活発な意見交換が行われ、北部地域の充実をはじめ、刈谷市全体の未来に関する議論が重ねられました。

◆市議会は、市民の皆様から御預かりした大切な税金の使い方とまちの未来について考える責任があります。一つ一つの議案等を丁寧に審議し、その役割を果たしてまいります。温かい御期待の声も、厳しい御意見も真摯に受け止め、必要とされ続ける議会であるために議論を重ねて、よりよい刈谷市を次世代へ引き継げるように努めてまいります。

◆今年も暑く、まぶしい夏を、ともに元気に乗り切りましょう。

（議会広報委員会）



本人が出席しない場合の結婚祝



本人が出席しない場合の葬式の香典



葬式等の花輪、供花



病氣見舞



入学祝 卒業祝



お中元 お歳暮



お祭りへの寄附や差し入れ



町内会の集会や旅行などへの寄附や差し入れ

公職選挙法で市議会議員は寄附や暑中見舞いなどを出することが禁止されています。禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。